

地域情報誌
2014年4月
(No14)



〈編集・発行〉生きがいのある須金をつくる会



春到来！須磨小に4人の新一年生！



特別インタビュー (1)学校でやってみたいこと (2)好きな食べ物(3)将来の夢



一色 優音 (ひろと) くん
(中市)

- (1)勉強
- (2)チョコレート
- (3)おもちゃ屋さん



福田 りさちゃん
(下市)

- (1)習字
- (2)オムライス
- (3)お弁当屋さん



福本 常葉 (ときわ) ちゃん
(中原)

- (1)勉強
- (2)ケーキ
- (3)ケーキ屋さん



須田 莉々子 (りりこ) ちゃん
(中原)

- (1)勉強
- (2)トマト
- (3)ケーキ屋さん

須金の里山にも、いよいよ春がやってきました。春と言えば、新しい門出の季節。ここ周南市立須磨小学校にも、今年は4人の新一年生が入学します。昨年度までは、全校生徒3名だった須磨小学校、なんと一気に倍以上になりました！

今回はそんな新一年生4名に特別インタビュー。それぞれ、夢いっぱいにお話をしてくれました。ともだち100人・・・、というわけにはいきませんが(笑)、人数が少ないからこそ、かけがえのない絆が生まれるはず。また、地域にとっても子供は宝物。通学風景を見かけるだけで、なんとなく元気が湧いてきますよね。皆さんの温かいまなざしこそが、須金でしかできない教育(=郷育)ではないでしょうか。これからも、須磨小学校児童を、よろしくお祈いします！

(文/DEすがね編集委員 須田浩史)

「DEすがね」はパソコンでもご覧いただけます。以下のアドレスへアクセスしてください。

→ 周南市コミュニティ推進連絡協議会ホームページ <http://gokan-furusato.org/community/community.html>

Q 1. ご出身はどちらですか？

A 1. 兵庫県高砂市の生まれで、ずっと高砂で育ちました。子供の頃から大きくて、悪ガキでした（笑）。母の実家は下関なんです。山口県には縁があったのかもしれない。

Q 2. ご趣味は何ですか？

A 2. 中学校からずっとバスケットボールをしています。須金に来てからは、チームがないのでやっていませんが、どこかで機会があればまたはじめたいです。今は、大変ですけど、仕事を楽しんでいます。

Q 3. 農業を仕事に選ばれたきっかけは何ですか？

A 3. もともと農業に興味があった訳ではなく、田舎暮らしがしたかったんです。でも、田舎には仕事がないので、何か自分でできるものはないかと思っていたところ、たまたま農業体験をする機会があり、やってみて“これだ！”と思いました。

Q 4. 新しく始められる農園について教えてください。

A 4. 再来年には本格的にオープンできるよう整備を進めています。コンセプトはまだ決めかねていますが、僕たちと同じような、お子さん連れの家族が楽しめるような農園にできたらいいですね。農園名は「ふくじろう」です。先に言いました、農業体験の機会をいただいた、

丹波市の「しのたろう農園」のご主人のライフスタイルや人柄が素晴らしく、あやかりました。

Q 5. 須金に引っ越して来られてちょうど2年。須金ライフはどうですか？

A 5. 地域行事への参加や消防団への入団などは、初めてのことで不安がありましたが、気のいいおっちゃん達にとっても良くしてもらい、楽しんでます（笑）。まだまだやってみたいこともたくさん！もっともっと須金暮らしを満喫します！！

Q 6. 娘さんのときちゃんが、4月から小学生になりますね。

A 6. 親としては、いろいろ期待してしまうこともあると思いますが、元気で健康に、楽しく過ごしてくれるのが一番ですね。入学式が楽しみです。でも、その前に保育園の卒園式で号泣しちゃうので・・・（笑）。

人物紹介
福本 直樹さん（中原）



農園のオープンに向け準備中



奥さんの梓（あずさ）さんと



農ganic Festa2014開催決定！



今年で3回目となる、「農ganic Festa 2014」が、5月5日(月)に、須金ふれあいプラザ周辺にて開催されます。須金の自然や食の魅力を、より多くの人に知ってもらうためにスタートしたこのイベント。大人気のツリークライミングやラフティングボートなどの自然体験、そして、新店舗も加わり、さらにパワーアップした須金フードコーナーなどなど、今年も皆様のご来場を、心よりお待ちしております！

（文/須田浩史）

懐かし写真館



←パソコン教室

在宅介護教室→



20年前の公民館教室。現在のようなIT社会や超高齢化社会が到来するとは、想像もできなかった時代の中、やはり先進的な須金地区!? 撮影年/平成5年 提供者/須金支所所有

地区社協だより～平成25年度の実施事業～

物故者追悼式及び盆踊り大会

☆ 平成25年8月14日(水) ☆
須磨小にて、初盆物故者の追悼式と、盆踊り大会を開催。
多くの皆さんに、ご参加をいただきました。



敬老会

☆ 平成25年9月8日(日) ☆
須金農村環境改善センターにて開催し、75歳以上の敬老者73名のご参加がありました。
和やかで楽しいひとときを過ごされ、笑顔溢れる祝賀会となりました。



高齢者ふれあい忘年会

☆ 平成25年12月6日(金) ☆
須金農村環境改善センターにて、お一人暮らしの高齢者の皆さんをお招きして、ささやかではありますが、楽しいひとときをお過ごしいただくために「ふれあい忘年会」を開催しました。



香典返し(指定寄付)のお礼

本年度中に、次の方から須金地区社会福祉協議会に対し、「指定寄付」を頂戴しましたのでご報告いたします。
紙面を借りてお礼を申し上げますと共に、故人のご冥福をお祈り申し上げます。

岩本美恵 様(中原) 逝去者 夫/岩本武志
立野栄造 様(中市) 逝去者 伯母/福田とよ子



須金フルーツランド日誌



暖かい日差しを感じ、梨の花が咲く季節となりました。2月に開催された、須金ぶどう・梨生産組合の総会では、道の駅ソレーネ周南のオープンにあわせ、須金の梨・ぶどうが、より広く知ってもらえるように活用できれば、という話や、須金フルーツランドのラジオCMがリニューアルされるという話で盛り上がりました。さらには、福本さんが生産組合に新たに加入されるという事で、明るい話題が多く、たいへん嬉しく思いました。

さて、いよいよ今年の収穫シーズンに向け、忙しい時期がやってきました。みなさんの笑顔のために、仕事にも力が入ります!

(文/山本農園 山本誠治)

須金地区主な行事予定

(4～5月)

4月

- 4月 5日 (土) 大津島春季交流会
4月 7日 (月) コミュニティ理事会
4月 8日 (火) 小学校入学式
4月 10日 (木) 狂犬病予防集合注射
及び犬の登録11:00～
◎川本バス停10:30～10:35
◎須金公民館10:55～11:15
4月 11日 (金) 地区歓送迎会19:00～
4月 13日 (日) それーねの日
4月 19日 (土) やまびこ号

5月

- 5月 5日 (月) 農ganic Festa 2014
5月 11日 (日) それーねの日
5月 12日 (月) コミュニティ総会
5月 13日 (火) やまびこ号
5月 28日 (水) やまびこ号

新コーナー投稿募集！！

- ・我が家のペット紹介
- ・里山川柳



共に随時募集中です。

desugane@gmail.com

または、090-8495-6724 (須田)

までご連絡ください。

※DE すがね無料メール配信

メールでもこの情報誌は読めます！申し込み方法はdesugane@gmail.comへ配信希望と書いたメールをするだけ。励ましや感想もこのメールアドレスで受け付けています。

須金で育て、いま全国でがんばっている皆さんの元へ届けましょう！



特別連載 須金歴史探訪

(第13回)

廣實申し その二

文 高橋 勝己

廣實一族は広瀬の向畑を拠点として、須万の北山、高野、田原などを開拓した後、顔を合わすことがなくなった一族の無事を確認したり、日頃言えない一族の素性を語り合う為に始められたと伝えられています。(氏申し820年説)

この行事は、6年に一度、向畑地区では午年(うまどし)に、須万地区では子年(ねどし)に相手の地区を招待して開催されます。ただし、須万地区は三箇所の地域が交代で受け持つ為、北山、高野、田原では36年に一度しか開催されません。よって、引き受けの当家になることは大変名誉なこととされています。

氏申しは女人禁制に始まり、食事の回数多さ、ご飯の盛り方、客人を寝かさないまでの接待など、独特の文化を今に伝える非常に珍しく、貴重な行事です。

(「氏申しの里の案内」看板より引用)



写真：向畑の左近桜と広実神社の鳥居

(今は改修されています)

編集後記

通勤中、これまでサル、ウリ坊、野ウサギ、ヘビ、フクロウ(ミミズク?)、他にもいろんな動物を見てきました。国道434号は、まるでミニ動物園。動物はいきなり道に飛び出してきました。皆さん、自分のためにも、動物のためにも、安全運転しましょうね。(周山健太郎)